様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和　5　年　7　月　4　日

福　岡　県　知　事　殿

提出者
住所 熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号

氏名 株式会社前田産業
代表取締役　木村洋一郎
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　096-358-6600

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の10項の規定に基づき、令和　4　年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社　前田産業
事業場の所在地	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
事業の種類	【0796】解体工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和　4　年　4　月　1　日　から　　令和　5　年　3　月　31　日　まで

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	4,882.00 t	全処理委託量	4,882.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	4,712.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立て処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

※事務処理欄

福岡県 宗遠保 -5.7.-4 第　号

（日本工業規格　A列４番）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　コンクリートがら　）

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 6,200.06 t

自ら直接再生利用した量
② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量
③ t

自ら中間処理した量
④ t

④のうち熱回収を行った量
⑤ t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ t

自ら中間処理により減量した量
⑦ t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 6,200.06 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 6,200.06 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑭ t

項目	実績値
①排出量	6,200.06 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	6,200.06 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	6,200.06 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　その他がれき類　）

有償物量

不要物等発生量

① 排出量　9.87 t

② 自ら直接再生利用した量　t

③ 自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量　t

④ 自ら中間処理した量　t

⑤ ④のうち熱回収を行った量　t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量　t

⑦ 自ら中間処理により減量した量　t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量　t

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量　t

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量　9.87 t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量　t

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量　t

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量　t

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量　t

項目	実績値
①排出量	9.87 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	9.87 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず）

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 63.32 t

自ら直接再生利用した量
② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量
③ t

自ら中間処理した量
④ t

④のうち熱回収を行った量
⑤ t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ t

自ら中間処理により減量した量
⑦ t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 63.32 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 3.52 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑭ t

項目	実績値
①排出量	63.32 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	63.32 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	3.52 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　廃プラスチック類　）

- 不要物等発生量
  - 有償物量
  - ①排出量：14.96 t
    - ②自ら直接再生利用した量：t
    - ③自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量：t
    - ④自ら中間処理した量：t
      - ⑤④のうち熱回収を行った量：t
      - ⑥自ら中間処理した後の残さ量：t
        - ⑧自ら中間処理した後再生利用した量：t
        - ⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量：t
        - ⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量：14.96 t
          - ⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量：t
          - ⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量：14.96 t
          - ⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量：t
          - ⑭⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量：t
      - ⑦自ら中間処理により減量した量：t

項目	実績値
①排出量	14.96 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	14.96 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	14.96 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　木くず　）

有償物量

不要物等発生量

① 排出量　37.08 t

② 自ら直接再生利用した量　t

③ 自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量　t

④ 自ら中間処理した量　t

⑤ ④のうち熱回収を行った量　t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量　t

⑦ 自ら中間処理により減量した量　t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量　t

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量　t

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量　37.08 t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量　t

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量　37.08 t

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量　t

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量　t

項目	実績値
①排出量	37.08 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	37.08 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	37.08 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産 業 廃 棄 物 の 種 類 ：　紙くず　）

不要物等発生量

有償物量

排出量 ① 1.50 t

自ら直接再生利用した量 ② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量 ③ t

自ら中間処理した量 ④ t

④のうち熱回収を行った量 ⑤ t

自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ t

自ら中間処理により減量した量 ⑦ t

自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 1.50 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 1.50 t

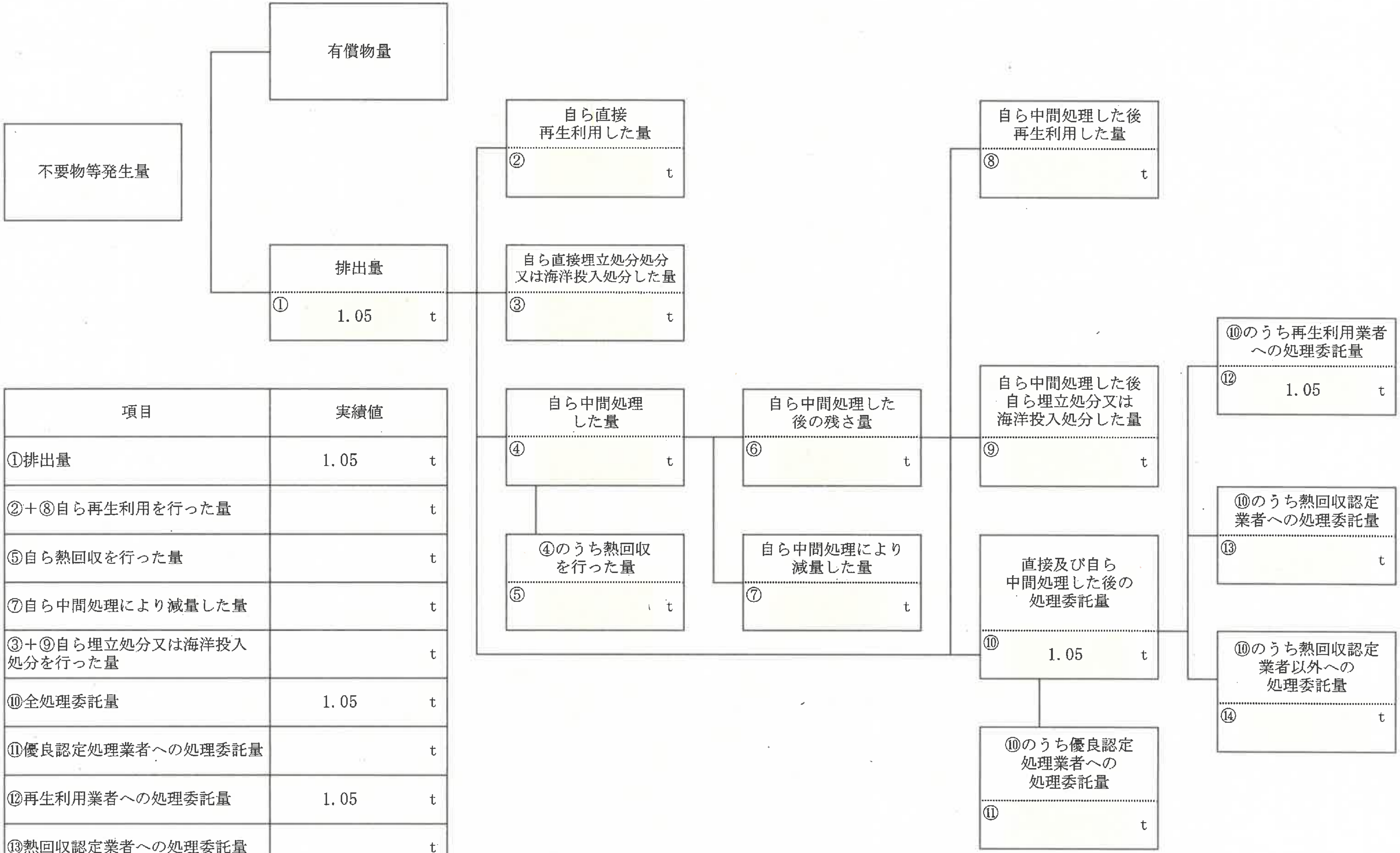
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量 ⑭ t

項目	実績値
①排出量	1.50 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	1.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　繊維くず　）



項目	実績値
①排出量	1.05 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	1.05 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.05 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　　金属くず　　　）

- 不要物等発生量
- 有償物量
- 排出量 ① 0.22 t
- 自ら直接再生利用した量 ② t
- 自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量 ③ t
- 自ら中間処理した量 ④ t
- ④のうち熱回収を行った量 ⑤ t
- 自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ t
- 自ら中間処理により減量した量 ⑦ t
- 自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ t
- 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ t
- 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0.22 t
- ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ t
- ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.22 t
- ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ t
- ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量 ⑭ t

項目	実績値
①排出量	0.22 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.22 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.22 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産 業 廃 棄 物 の 種 類 ： 廃石膏ボード ）

- 不要物等発生量
- 有償物量
- ① 排出量　4.20 t
- ② 自ら直接再生利用した量　t
- ③ 自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量　t
- ④ 自ら中間処理した量　t
- ⑤ ④のうち熱回収を行った量　t
- ⑥ 自ら中間処理した後の残さ量　t
- ⑦ 自ら中間処理により減量した量　t
- ⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量　t
- ⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量　t
- ⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量　4.20 t
- ⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量　t
- ⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量　4.20 t
- ⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量　t
- ⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量　t

項目	実績値
①排出量	4.20 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	4.20 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	4.20 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　石綿含有産業廃棄物　）

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 9.40 t

自ら直接再生利用した量
② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量
③ t

自ら中間処理した量
④ t

④のうち熱回収を行った量
⑤ t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ t

自ら中間処理により減量した量
⑦ t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 9.40 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑭ t

項目	実績値
①排出量	9.40 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	9.40 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類： 水銀使用製品産業廃棄物 ）

- 不要物等発生量
- 有償物量
- 排出量 ① 0.01 t
- 自ら直接再生利用した量 ② t
- 自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量 ③ t
- 自ら中間処理した量 ④ t
- ④のうち熱回収を行った量 ⑤ t
- 自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ t
- 自ら中間処理により減量した量 ⑦ t
- 自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ t
- 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ t
- 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0.01 t
- ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ t
- ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.01 t
- ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ t
- ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量 ⑭ t

項目	実績値
①排出量	0.01 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.01 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.01 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　混合廃棄物　）

不要物等発生量

有償物量

排出量 ① 9.19 t

自ら直接再生利用した量 ② t

自ら直接埋立処分処分又は海洋投入処分した量 ③ t

自ら中間処理した量 ④ t

④のうち熱回収を行った量 ⑤ t

自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ t

自ら中間処理により減量した量 ⑦ t

自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 9.19 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 9.11 t

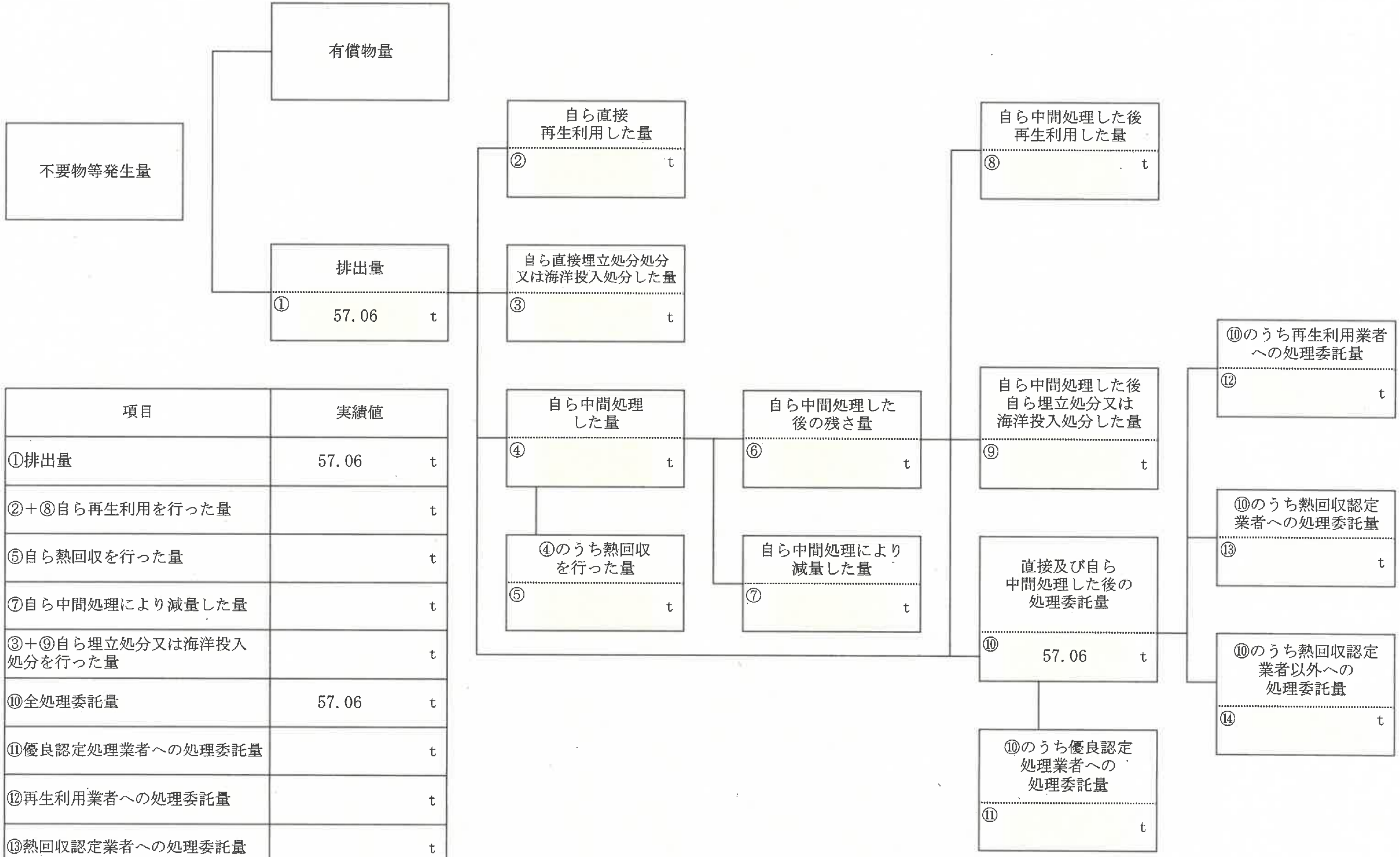
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量 ⑭ t

項目	実績値
①排出量	9.19 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	9.19 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	9.11 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

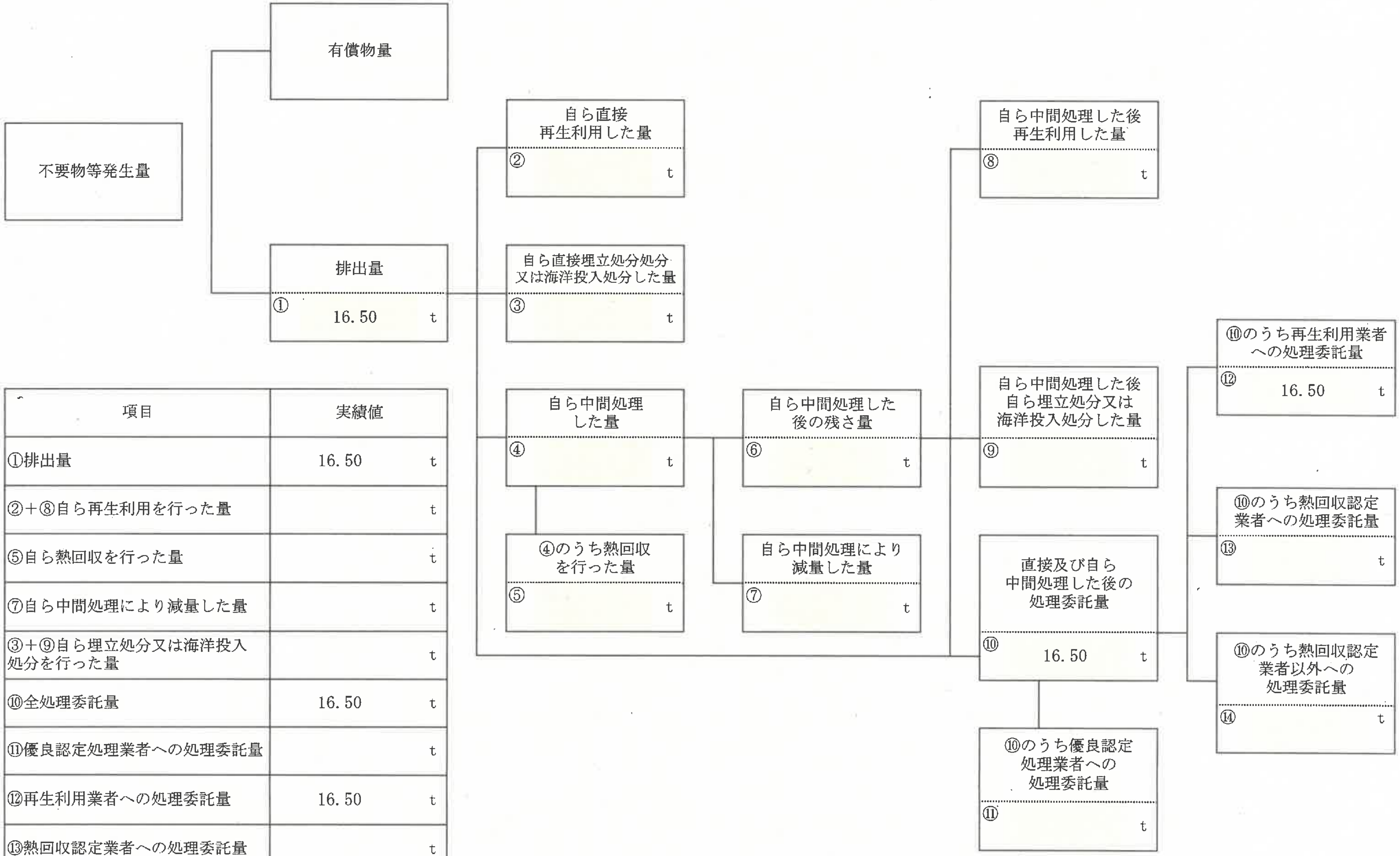
（産業廃棄物の種類： 廃油 ）



項目	実績値
①排出量	57.06 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	57.06 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　汚泥　）



項目	実績値
①排出量	16.50 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	16.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	16.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

備考

1　翌年度の６月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社　前田産業	提出者の住所	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
事業場の名称	株式会社　前田産業	事業場の所在地	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
内容年度	令和　4　年度		

（単位：トン）

廃棄物の種類	排出量	自社内での処理状況								委託先での処理状況				
		自己中間処理をしない		自己中間処理をする							委託処理量のうち委託先毎の量			
		自己再生利用量	自己最終処分量	自己中間処理量	うち熱回収量	自己中間処理後残さ量	自己再生利用量	自己最終処分量	自己中間処理減量化量	委託処理量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
	A	B	C	D	E	F	G	H	I (E−F)	J	K	L	M	N
施行規則様式との対応関係→	①	②	③	④	⑤	⑥	⑧	⑨	⑦	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
コンクリートがら	6,200.06									6,200.06		6,200.06		
アスファルトがら	0.00									0.00				
その他がれき類	9.87									9.87				
ガラスくずコンクリートくず及び陶磁器くず	63.32									63.32		3.52		
廃プラスチック類	14.96									14.96		14.96		
紙くず	1.50									1.50		1.50		
木くず	37.08									37.08		37.08		
繊維くず	1.05									1.05		1.05		
金属くず	0.22									0.22		0.22		
廃石膏ボード	4.20									4.20		4.20		
石綿含有産業廃棄物	9.40									9.40				
水銀使用製品産業廃棄物	0.01									0.01		0.01		
混合廃棄物	9.19									9.19		9.11		
汚泥	16.50									16.50		16.50		
廃油	57.06									57.06				
廃酸	0.00									0.00				
廃アルカリ	0.00									0.00				
燃え殻	0.00									0.00				
ばいじん	0.00									0.00				
合　計	6,424.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,424.42	0.00	6,288.21	0.00	0.00